



2015 紀の国 わがやま大会
第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

審判副委員長

上土谷 政高

戦評用紙

種 別	知的障害の部 (男子)	会 場	海南市総合体育館
-----	-------------	-----	----------

平成 27 年 10 月 25 日 日 曜日	第 2 日目
------------------------	--------

A

コート

第

4

試合

☐

回戦

☒

準決勝

☐

交流試合

☐

3位決定戦

☐

決勝戦

◎試合結果

勝利チーム

東京都

2

都道府県・市名

25

—

18

25

—

17

—

0

和歌山県

都道府県・市名

【審判員】

主 審： 竝木 正明

副 審： 成瀬 秀樹

記録員： 鈴川 健治

A・S： 小阪 博之 田中 麻美

【戦 評】

記載者： 田村 泰造

1セット、和歌山県③MB寺岡のスパイク、①WS池下のサーブポイントで強豪東京都と互角の展開となった。中盤、東京都⑪MB渡邊の連続サーブポイント、⑫WS上原の強烈なスパイクでリードするが、和歌山県も粘りのレシーブと⑨MB松原侑のAクイックで5点差まで追いつく。東京都も①WSエース松本にボールを集め、⑥セッター是津の巧みなツーフェイントとサーブポイントでセットを先取した。

2セット、東京都⑫WSエース上原がスパイクを決めるが、和歌山県も⑩WS箕島のスパイク、①WS池下のブロックでリードする。しかし、東京都③MB田丸、⑪渡邊のサーブでレシーブを崩され、再びリードを許す展開となる。しかし、和歌山県は③MB寺岡のすばらしいBクイックで対抗し、①WS池下のスパイクで必死に食い下がるが、東京都のエース①WS松本がスパイクを決め、逃げ切った。

敗れはしたものの和歌山県は、ボールに必死に食らいついていく姿勢はすばらしく、試合内容は優勝戦に匹敵するものであった。